

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	令和3年度市営城浜住宅(その1地区)	階数	地上12F
建設地	福岡県福岡市東区城浜団地1-47の	構造	RC造
用途地域	第2種住居地域、第1種中高層住居	平均居住人員	230 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2021年3月16日
敷地面積	3,306 m <sup>2</sup>	作成者	寺川幸子
建築面積	568 m <sup>2</sup>	確認日	2021年3月16日
延床面積	5,424 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地内に緑地やコミュニティスペースを設け、環境の良い空間を計画した。周囲の景観に調和するようシンプルな外観デザインとした。	
その他		
Q1 室内環境	内装材全てにF☆☆☆☆建材を採用し、高い自然換気性能を確保し、空気質環境の向上に努めた。	Q2 サービス性能
		給排水配管にヘッダー方式を採用し、躯体や仕上げを痛めることなく更新可能。
Q3 室外環境(敷地内)	可能な限り緑化に努め、敷地内広場へサークルベンチを設置する等、憩いの場を提供し、地域活動のアメニティ向上に努めた。	
LR1 エネルギー	適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。高効率設備の採用により、省エネルギー性に配慮。	LR2 資源・マテリアル
		ノンフロン断熱材の採用により汚染物質含有材の使用回避に努めた。
LR3 敷地外環境	駐車駐輪施設を十分に確保し、交通負荷抑制に努めた。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される